

言葉も電気も食べ物も、すべてエネルギー。
どこで産まれて、どこへ行くのか。
それは人間の生活、そして命そのもの。

Shing02 (ミュージシャン)



photo by ken goto

Shing02

カリフォルニアを拠点に活動するMC/プロデューサー。
国内外のコラボレーションをこなし、ライブミュージシャンとの競演を重ねながら、現代音楽としてのヒップホップを体現する。STOP ROKKASHOプロジェクトに賛同。「僕と核」のレポートに祝島訪問記がある。今回、映画のサウンドトラックを担当!
<http://www.e22.com>



監督メッセージ

ここで生きていく決意が世界を動かす

瀬戸内海祝島では自給自足的な暮らしが営まれ、漁師やおばちゃんたちがきれいな海を守りたいと28年間も原発建設に反対してきた。島で一番若い働き手、孝くんはエネルギーの自給もしたいと望んでいる。しかし、圧倒的な経済力と権力が原発建設を推進し続けている。一方、北欧のスウェーデンでは脱石油・脱原発を決め、着実にエネルギーを自然エネルギーへとシフトし、持続可能な社会づくりが進んでいる。

どうしたら未来のエネルギーを自分たちの手で選択し、作り出せるのか。私たちと全く同じ普通の人々の感性と思いが国を超えて交差し、新しいビジョンを描きだす。未来を待たずに、今、未来を作り出す現場がここにある。自然と共振し、エネルギーを生み出すミツバチのような人々の羽音が聞こえてくる。

鎌仲ひとみ

ミツバチの羽音と地球の回転



鎌仲監督はこの映画で、地球の回転のギアチェンジする時代の羽音を切り取って提示した。

田中 優 (ap bank監事、環境活動家)

人が、自分の体と、大地から生み出されるエネルギーとで紡ぎ出す、持続循環型の生活こそが、今求められている最善の答え!!

加藤登紀子 (歌手)

日本のエネルギーを「安心していつまでも使い続けられるエネルギー」に変えていくために、私たちひとりひとりが何を考えるべきか、考えるべきか、おこなうべきか——この映画はそんなことをじっくり考えさせてくれます。

枝廣淳子 (環境ジャーナリスト、翻訳家)

全国600ヶ所以上で上映され、大きな社会的反響を呼んだ前作「六ヶ所村ラブソディー」(2006年公開)より4年。「ヒバクシャ世界終わりに」(2003年公開)、そして「ミツバチの羽音と地球の回転」(2010年公開)、監督 鎌仲ひとみ × グループ現代が世に問う三部作がついに完成!



上関原発予定地

(山口県上関町ノ浦)

1982年に持ち上がった中国電力の原発建設計画。原発予定地の対岸に浮かぶ祝島では千年も前から自然と共にある暮らしが続いてきた。島民は豊かな海を埋め立てる原発建設を阻止しようと28年も闘っている。予定地周辺には絶滅が危惧される多様な希少生物が生息している。

監督: 鎌仲ひとみ プロデューサー: 小泉修吉 音楽: Shing02 撮影: 岩田まきこ、秋葉清功、山本健二 録音: 河崎宏一、服部卓爾 助監督: 豊里洋、南田美紅、齋藤愛 編集: 辻井潔 自主上映担当: 山本千咲、小原美由紀 劇場担当: 藤井佳子 編集スタジオ: MJ 録音スタジオ: 東京テレビセンター 制作/配給: グループ現代 2010年 カラー/デジタル/135分

http://888earth.net/ BLOG http://888earth.net/staffblog/

長野上映会

2011年

2月11日 (金・祝)

鎌仲ひとみ監督来場!

主催: わ!ながの
後援: 長野市
長野市教育委員会

東部文化ホール

長野市小島804-5 (柳原公民館併設)
長野電鉄柳原駅から徒歩500m 専用駐車場あり

◆大人 前売 1000円 当日 1200円 ◆学生(高、専、大)500円 ◆中学生以下無料

あさの部	9:30 受付 10:00~ 映画上映 12:15~ 監督トーク (12:30~ ふれあいタイム)	午後の部	14:00 受付 14:30~ 映画上映 17:00~ トークイベント 鎌仲ひとみ監督と話そう	よるの部	18:00 受付 18:30~ 映画上映 20:45~ 監督トーク
------	--	------	--	------	---

●あさ、午後の部のみ託児あり(有料・要予約) ●詳細はブログで <http://wanagano.naganoblog.jp/>

★同時開催★
たのしい&おいしい
持続可能マーケット

【問い合わせ・チケット予約・託児予約】
090-4424-6509(小田切)
wanagano888@gmail.com

【チケット販売】
平安堂
長野店、若槻店、須坂店、他

